『転移性前立腺がんおよび去勢抵抗性前立腺がんを対象とした後ろ向き観察研究』のお知らせ

● 転移性前立腺がんおよび去勢抵抗性前立腺がんの研究にご協力お願いします。

- 転移性前立腺がんおよび去勢抵抗性前立腺がんの治療のため当科で治療を受けた方の治療経過を検証します。御本人への不利益は一切ありません。
- 対象となるのは、2008 年 1 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日までで、研究期間は 2023 年 12 月 31 日までです。
- 匿名化しているので患者さんの個人情報が、外部に漏れることはありません。集められたデータは、施錠した部屋で厳重に管理します。
- 既存の資料を用いて個人を特定しないため、インフォームドコンセントは必ずしも必要としない研究です。
- 患者さんの費用負担はありません。
- 研究費の助成などは受けていません。
- 本研究は後向き研究のため、健康被害は生じません。
- 学会などの発表の際には、個人情報保護に留意し、個人の特定が出来ないようにします。
- 2008 年 1 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日までの間で、転移性前立腺がんおよび去勢抵抗性前立腺がんの診断を受けられた方の中で、この研究に診療データを提供したくない方は、下記までご連絡下さい。尚、データを提供したくない方でも、研究発表後あるいはデータ解析の終了後などの場合には、データを削除することができません。
-
- 研究期間

  （病院長承認日）から 2023 年 12 月 31 日まで
- 利用する情報

  カルテ情報：診断名、年齢、性別、身長、体重、治療内容

  検体　　：当院で保管されている検査データ

  画像検査情報：CT 画像、MRI 画像、骨シンチグラフィ画像
- 共同研究施設

旭川赤十字病院、NTT 東日本札幌病院、王子総合病院、帯広協会病院、釧路赤十字病院、倶知安厚生病院、市立室蘭総合病院、製鉄記念室蘭総合病院、砂川市立病院、滝川市立病院、函館五稜郭病院、北海道済生会小樽病院、地域医療機能推進機構北海道病院　北海道医療センター

・ 医学上の貢献

研究成果は転移性前立腺がんおよび去勢抵抗性前立腺がんの今後の適切な患者選択、薬剤選択、および投与時期の決定の一助になり、患者さんの治療と健康に貢献できます。

●問い合わせ先

〒 060-8543　札幌市中央区南 1 条西 16 丁目
札幌医科大学附属病院 泌尿器科
研究責任者　舛森　直哉、同研究分担者 橋本　浩平

TEL：平日 011-611-2111 内線 34720 (教室)
夜間・休日 011-611-2111 内線 34780 (8 階西病棟)

市立室蘭総合病院　泌尿器科　　部長　加藤　隆一
連絡先 平日日中　　泌尿器科外来　電話　0143-25-3111　（代表）
夜間・休日　　電話　0143-25-3111　（代表）